

研究分野：医学薬学 募集期間：採用者が決定次第、募集終了

北海道大学FMI国際拠点 木質資源ライフサイエンス活用部門 博士研究員の公募について

北海道大学FMI(Food & Medical Innovation)国際拠点木質資源ライフサイエンス活用部門は、本学獣医学研究院 奥村正裕教授（獣医外科学）と共同で木質主要成分の一つ「ヘミセルロース」を原料とした有効成分「硫酸化ヘミセルロース（PPS）」を動物用関節治療薬として製品化することを目的に、研究を進めています。広葉樹から生産される高分子硫酸化多糖には、血液凝固阻止作用、抗炎症作用、保湿作用が見られることが明らかになりつつあり、これらの効果の医薬品としての活用を目指しています。

この度、北海道大学FMI国際拠点 木質資源ライフサイエンス活用部門では、下記の要領で博士研究員の公募を行います。

1. 募集者の名称 国立大学法人北海道大学

2. 公募職種及び募集人数 契約職員（博士研究員）1名

3. 任期

採用日から令和4年3月31日まで

（再任の可能性あり。雇用上限は令和6年7月31日まで）

4. 所属

北海道大学FMI 国際拠点 木質資源ライフサイエンス活用部門

5. 勤務場所

北海道大学FMIおよび大学院獣医学研究院（北海道札幌市）

6. 研究分野

医学・薬学・獣医学

7. 職務内容

FMI 国際拠点 木質資源ライフサイエンス活用部門および獣医学研究院獣医外科学教室（奥村正裕教授）において、主に以下の業務を行う。

・木質資源由来の生理活性物質が効果発現機序の解明

（1）動物病院等における臨床試験に関する業務

（2）動物実験及び細胞生物学的試験

8. 応募資格

（1）博士の学位を有する方或いは同等の能力を有する（生物学に関する資格（薬剤師・獣医師資格等）を有する）方

（2）専門分野に関して研究業績を有していること

9. 採用予定日

令和3年9月30日 以降のできるだけ早い時期

10. 試用期間

あり（1ヶ月）

11. 給与

年俸制（本学の規程による）

12. 勤務形態

専門業務型裁量労働制を適用

（1日に7時間45分労働したものとみなす）

※ご相談により短時間勤務職員（パートタイム）での対応も可能

（パートタイムでの勤務時間はご相談に依ります）

（短時間勤務職員で採用された場合、給与、勤務形態等は契約職員とは異なります）

13. 健康保険・休日・休暇等

健康保険等：社会保険，厚生年金，労災保険，雇用保険加入

休日：土曜日，日曜日，国民の祝日に関する法律に定める休日，12月29日～1月3日，
その他大学が指定した日

休暇：年次有給休暇，特別休暇（有給）

14. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙場所を除き，敷地内禁煙

15. 応募書類 *：は必須

（1）*履歴書（写真添付）（氏名，現住所，連絡先（電話番号及びE-mailアドレス），生年月日，学歴，学位，免許，職歴，賞罰，所属学会名等を記載すること。）

※平成25年4月1日以降，北海道大学に在職経験（非常勤講師，TA，TF，RA，短期支援員等すべての職種を含む）のある者は，当該職歴を漏れなく記載すること。

（2）*研究業績目録

（3）*主要論文の目録

（4）*現在までの研究の概要（A4用紙1ページ以内）

（5）*本業務（研究）に対する興味と抱負（A4用紙1ページ以内）

（6）選考に際し所見を求めることができる方の氏名及び連絡先（電話番号及びメールアドレスを含む）

16. 応募期限

採用者が決定次第，募集終了

17. 応募書類提出先

応募書類を添付のうえ、メールタイトルを「博士研究員 北海道大学FMI 国際拠点 木質資源ライフサイエンス活用部門 応募」とし、下記のE-mailアドレスまで送付してください。

メールアドレス：nakamura10mo88@oji-gr.com

※応募書類に含まれる個人情報は，選考目的以外には使用いたしません。

18. 問い合わせ先

〒060-8628

北海道札幌市北区北13条西8丁目

北海道大学FMI 国際拠点木質資源ライフサイエンス活用部門／獣医学研究院 奥村正裕教授
(獣医外科学)

教授 奥村 正裕

電話番号: +81-11-706-5227

メールアドレス: okumuram@vetmed.hokudai.ac.jp

19. その他

・北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進，男女共同参画推進に努めており，女性の積極的な応募を歓迎します。

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき、女性研究者の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

・本学ダイバーシティ研究環境推進室では、多様な人材が活躍できるダイバーシティ研究環境の実現に向けて取り組んでおり、女性研究者の人材育成や研究活動と家庭生活の両立の支援などに注力しています。その他、詳細は下記URLからダイバーシティ研究環境推進室webページをご覧ください。

(<https://reed.synfoster.hokudai.ac.jp/>)